

新間 節

第2回
H21.6月

発行人 医療法人社団

沼津市高沢町6-1

すんとおる

TEL 055-922-8855



6月に入り、ジメジメとした陽気で嫌ですね。

早くこの時期を乗り切って、外で元気に遊びたいです♪

屋休みになれば、my bat! を振り回し、休みの日になれば

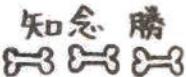
running! 男をしている元気なこの人のように…♪

今日は 野球大好き、運動大好きな沖縄県代表!!

4月 オトナズマサム どうぞ~★



レントゲンシステムについて



知念 謙

みなさん、こんにちは。診療放射線技師の知念です。今回は私が、当院のレントゲンシステムと検査についてお説明します。

当院では、一般撮影(通常の胸や骨を撮影する検査)と骨密度測定検査を行っています。まず「一般撮影ですが、当院ではデジタルX線

画像システムを採用しています。デジタル化することで、通常より高画質な画像を得られ、且つ、X線の被ばく線量を抑えることができます。

また、昨年から新しいデジタル画像システムを導入し、現在では、フィルムを使用しない(フィルムレス)システムになっております。フィルムを使用しないことで、フィルムの保管場所が節約・画像がすぐに利用できる・医療費の削減ができるといった利点があります。また、これまでに現像にかかるいた時間も必要なくなるので、待ち時間の短縮にもつながると期待しています。その他、モニターで画像を見ながら患者さんに説明ができるので、仁フォームド・コンセートにも最適です。

場合によっては、フィルムにプリントすることも可能です。これから近い将来ほとんどの病院・クリニックで導入されていくシステムだと思いま。

次に、骨密度検査についてですが、骨密度検査とは簡単に言うと、骨の丈夫さを測る検査です。骨粗鬆症の診断(※)や骨折の危険性の判断に用います。最近、ロコモティブシンドロームといいう新しい概念があります。

ロコモティブシンドロームとは、「将来、運動器の障害のために、要介護の危険性の高い状態」をいい、その三大要因の一つに骨粗鬆症があります。

骨粗鬆症は他の疾患と同じく予防がとても大切で、定期的な検査が大事になります。特に閉経後の女性は、ホルモンバランスの変化から骨粗鬆症になる危険性が高いと言われています。心配な方は一度検査されては如何でしょうか?

上、市の検診等で使用される骨密度検査は、かかとの部分に超音波を使って行われますが、X線を使ったものより測定精度は低いとされています。当院の骨密度測定器は、X線を使用して行うので正確な測定を行うことができます。また、前腕部(肘上・下)を使った簡単なもので検査時間も約2分程度と短く、被ばく線量もごくわずかです。正確な診断を受けられた方は、一度病院でのX線を使った骨密度検査をお勧めします。

以上、簡単ではありますが、当院のレントゲンシステムと検査について説明させて頂きました。解りにくかったことや疑問に思われたことがありましたら遠慮せずに聞いて頂ければお答えします。

骨粗鬆症にならないためには、日焼の食生活、適度な運動、日光浴が大切です。健康な体づくりは、小さなことでもコツコツ続けることが大事です。継続は力なり! お互い頑張りましょう!

※通常 骨粗鬆症の診断は骨密度検査の結果や、血液検査の結果などをもとに総合的に診断します。

骨を強くするために

適度な運動、適度な日光浴を!!

